

授業科目	子ども家庭支援の心理学				単位	2		
履 修	選択	関連資格	保育士		ナンバリング	WE21609J		
開講年次	3	開講時期	後期	該当DP	DP1-2 DP2-1 DP3-2			
担当教員	杉本 有紗							
授業概要	本講義では、保育士として心の理解と支援に必要な、乳幼児期から高齢期に至る生涯発達の各段階で生じる心理について解説する。さらに、子ども家庭の心理の理解と支援に必要な、家族・家庭における夫婦、親子、社会との関係やその心理、子育て家庭に関する現状と課題について解説する。最後に、特別な支援を必要とする子どもと家族の心理について解説する。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 生涯発達に関する心理学の基礎的な知識を習得し、初期経験の重要性、各時期の移行、発達課題等について説明することができる。(DP1-2)</li> <li>2. 家族・家庭の意義や機能を説明することができる。また、親子関係や家族関係の発達について説明することができる。(DP1-2)</li> <li>3. 子育て家庭をめぐる現代の社会状況と課題を説明することができる。(DP1-2)</li> <li>4. 子どもの精神保健とその課題について説明することができる。(DP1-2)</li> <li>5. 子どもと家族の発達に関心を向け、彼らの課題解決に向けた支援とは何かを考察することができる。(DP2-1、3-2 )</li> </ol>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	100	0	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)			70				70	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)			15				15	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)			15				15	
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
生涯発達に関する心理学、家族・家庭、親子関係や家族関係の発達についての基礎的な知識をベースに、現代の社会状況における子育て家庭をめぐる課題について理解し、その課題の解決に向けた創造的な支援を探求することができる。 個々の子ども、親、家庭の心理的・社会的状況を理解しようと努力し続けることができる。発達し、変化する子ども、親、家庭を常に新しく理解しようと、その場その時に必要な支援について検討しようと努力することができる。				1. 生涯発達に関する心理学の基礎的な知識を習得し、初期経験の重要性、各時期の移行、発達課題等について説明することができる。 2. 家族・家庭の意義や機能を説明することができる。また、親子関係や家族関係の発達について説明することができる。 3. 子育て家庭をめぐる現代の社会状況と課題を説明することができる。				

			4. 子どもの精神保健とその課題について説明することができる。 5. 子どもと家族の発達に関心を向け、彼らの課題解決に向けた支援とは何かを考察することができる。	
授業計画				
進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	テーマ:生涯発達とは何か 生涯発達の考え方、ライフサイクル、ライフサイクル論について解説する。	講義 小レポート	予習:該当箇所の部分の予習 復習:テキストと授業資料を振り返る。	30
2	テーマ:乳幼児期の発達 乳幼児期の心身の発達、この時期の課題と援助について解説する。	講義 小レポート	予習:該当箇所の部分の予習 復習:テキストと授業資料を振り返る。	30
3	テーマ:学童期の発達 学童期の心身の発達、この時期の課題や援助について解説する。	講義 小レポート	予習:該当箇所の部分の予習 復習:テキストと授業資料を振り返る。	30
4	テーマ:青年期の発達 思春期から始まる青年期の心身の発達と、この時期の課題や援助について解説する。	講義 小レポート	予習:該当箇所の部分の予習 復習:テキストと授業資料を振り返る。	30
5	テーマ:成人期の発達 成人期の心身の発達と、この時期の課題や援助について解説する。	講義 小レポート	予習:該当箇所の部分の予習 復習:テキストと授業資料を振り返る。	30
6	テーマ:老年期の発達 老年期の心身の発達と、この時期の課題や援助について解説する。	講義 小レポート	予習:該当箇所の部分の予習 復習:テキストと授業資料を振り返る。	30
7	テーマ:子育てを取り巻く社会的状況 子育てをめぐる社会、現代の家族と子育て、保育における子育て支援について解説する。	講義 小レポート	予習:該当箇所の部分の予習 復習:テキストと授業資料を振り返る。	30
8	テーマ:家族・家庭の意義と機能、親子・家族関係の理解 家族・家庭とは何か、家族・親子関係の理解と支援について解説する。	講義 小レポート	予習:該当箇所の部分の予習 復習:テキストと授業資料を振り返る。	30
9	テーマ:子育ての経験と親としての育ち 親になること、ライフコースと仕事・子育てについて解説する。	講義 小レポート	予習:該当箇所の部分の予習 復習:テキストと授業資料を振り返る。	30
10	テーマ:多様な家庭形態とその理解 多様な家庭、多様な家庭の援助について解説する。	講義 小レポート	予習:該当箇所の部分の予習 復習:テキストと授業資料を振り返る。	30
11	テーマ:特別な配慮を必要とする家庭 特別な配慮を必要とする家庭、特別な配慮を必要とする家庭への支援について解説する。	講義 小レポート	予習:該当箇所の部分の予習 復習:テキストと授業資料を振り返る。	30
12	テーマ:発達支援の必要な子どものいる家庭 発達支援を必要とする家庭、発達支援を必要とする家庭への支援について解説する。	講義 小レポート	予習:該当箇所の部分の予習 復習:テキストと授業資料を振り返る。	30
13	テーマ:子どもの精神保健① 子どもの生活・生育環境とその影響、子どもの心の健康に関わる症状について解説する。	講義 小レポート	予習:該当箇所の部分の予習 復習:テキストと授業資料を振り返る。	30
14	テーマ:子どもの精神保健② 子どもの成長と回復力を支えるために必要な保育者のかかわりについて解説する。	講義 小レポート	予習:該当箇所の部分の予習 復習:テキストと授業資料を振り返る。	30
15	テーマ:まとめ これまでの授業内容を振り返る。	講義 レポート	復習:テキストと授業資料を振り返る。	100

16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	特にありません。 「心理学と心理的支援Ⅰ」「発達心理学Ⅰ」「発達心理学Ⅱ」を先に履修しておくことを勧めますが、履修していなくても受講できます。 実習経験のある方は、子どもや親の様子を振り返っておくと良いです。			
テキスト	『シリーズ知のゆりかご 子ども家庭支援の心理学』みらい 青木紀久代編(2019)			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	「ベーシック発達心理学」開一夫／齋藤慈子編 東京大学出版(2018) 「新基本保育シリーズ9 子ども家庭支援の心理学」監修公益財団法人児童育成協会 編集白川佳子・福丸由佳 中央法規(2019) その他、授業中に適宜紹介します。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	積極的に授業に参加してください。			
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	「レポート」の内容については、授業中に指示する。 小レポートとレポートにて評価する。 成績発表後に、評価点分布図を提示する。			

